

大田高校PTA広報



泰山木

Taisanboku

第81号

平成20年3月1日

島根県立大田高等学校
PTA総務委員会



世界遺産に登録された石見銀山遺跡

文武両道をめざして

校長 大賀 敏郎

三年生の皆さん、卒業おめでとう。
思い出多き三年間だったことでしょう。
この一年間だけでも、弓道部や登山部を
筆頭によく頑張った県総体。甲子園一歩
手前まで勝ち上がり、久しぶりの全校応
援で盛り上がった野球県大会。石見銀山
世界遺産登録の感動さめやらぬままの全
国高総文祭島根大会。夏休み返上の準備
とリーダーシップが実を結んだ大高祭。
人生の試験にたどって走りきったロード
レース。以後は進路決定一直線。週末は毎
週のように耐えぬいた模擬試験の数々。
そしてその成果を遺憾なく発揮したセ
ンター試験と二次試験。振り返れば、例
年以上に内容の濃い、充実した一年でし
たね。

センター試験には昨年より三十名増の
約百七十名の諸君が挑戦しました。相応
の結果がでるものと期待しています。
八月末に新しく実施した大田高校オー
ブン・スクールでは、三年生を中心に何
名かの在校生に、先輩として大高生活の
魅力を中学三年生に対して語ってもらい
ました。そのお陰もあって、平成二十年
度入試志願状況は、少子化で近隣の学校
が大きく定員割れをおこす中、普通科
一・〇四倍、理数科〇・九五倍を確保す
ることができました。石東地区における
本校への期待度の表れでもあります。

普通科志願者百六十七名のうち九名
は、今回から導入した推薦入学制度によ
り、合格が内定しています。文武両道の
中核となって活躍し、皆さんが築き上げ
てくれた伝統をさらに発展させてくれる
ものと思います。

贈る言葉

保護者から

瓶陵会2038

龍 善 暢

「幹事ご苦労様」「大変だったよ。行方不明のやつもいるしな」「この月の石やるよ」「なんで」「去年、研究で行ってきたんだ」「へー、俺も宇宙旅行してみたいなあ」「地球一周なら百万かからないぜ。アメリカより中国が安いぞ」「今日何人先生が来てるのかな」「もう名前忘れちゃったよ」「三年の時に結婚した先生いたよな」「アメリカへ行っちゃったのもあるぜ」「あのころはまだ県立とか言ってたよな」「島根県だったからな」「銀山が世界遺産になったのも卒業の年だったろ」「私、今ガイドしてるけど外国人が多くてね。でもこの翻訳ケイタイでばかりよ」「三十年も経つと随分変わるもんだね」「いろいろ変わったけどア だけは変わらないよな」「そうそう、それが大切なんだよ。これから変わってほしくないね」

問題。ア に適語を入れよ。

様々な体験と幅広い視野を

森 井 琢 磨

高校三年間、部活動(弓道部)での毎日の練習と勉強の両立、本当によく頑張りました。友達と一緒に流した喜びの涙やひとり流した悔し涙、そして三年間頑張った自信を糧に、あらたな道を進んでいってください。

高校の勉強は、教科書という頭の中での勉強が中心でしたが、これからは様々な体験からも学ぶことになると思います。若さの特権である時間・行動力・好奇心を駆使して、失敗を恐れずに様々な体験をして、自分の目で現実を確かめてください。体験から得たものは、必ず自分のものになり、成長の糧になります。そして、体験から学んだことを大切にしながら、情報を活用して幅広い視野を持ち、自分の世界を拡げていってください。

混沌とした時代だからこそ、自分を見失わないように、自分の舵をしっかりとって、信じた道を歩み続けていくことを心から願っています。

自分で決めた道を一步一步大切に

下 垣 賢 治

大田高校に入学したと言うより、大田高校吹奏楽部に入学したと言う方がピッタリの学生生活だった息子も、卒業を迎える事になりました。勉強はともかく、一生懸命になれるものに出会えた三年間は良い思い出になると思っております。これからは自分で決めた道を、時には迷いながら一步一步進んで行ってほしいと願っています。

親元を離れての新しい生活が始まりますが、自分の行動には責任を持ち、人と人との出会いを大切にしてください。長男から数えて八年間大田高校でお世話になりましたが、本当にありがとうございました。

出合いを大切に

岩 谷 克 司

この三年間、先生、友人や色々な方に助けられながら、部活に勉強によく頑張っていました。この間に蓄えられた体力、知識、友人等との関係は、これからの人生に大きなエネルギーとなるものと信じています。

四月からは、新しい生活がスタートします。キラリとした希望の中にも、ちよっぴりの不安があると思います。が、若さで何にでも挑戦して欲しいと思います。

これから、新しい出会いが待っています。生活・文化が進えば、人もいろいろです。「一期一会」互いに誠意を尽くして、認め合い競いあって、感性を磨いて、自分の道をつくって進んで

ください。

私たち家族は、これからもずっと良き理解者です。ずっと応援しています。卒業おめでとう！

運と幸運、成功そして自覚！

八 波 和 久

卒業生に贈る言葉でありますから、「夢に向かって」だとか、「自分の選んだ道を」、「自分を磨いて魅力ある人に」、「友情や人への想いを」、「迷うのも青春」といったたぐいのはなむけのメッセージが沢山保護者から寄せられることでしょう。寝ても覚めても君たちは、それらのフレーズに洗脳されていくかもしれません。勿論、君たちを勇気づける素晴らしい内容にちがいありませんから、それらのアドバースをしっかりと受けとめて下さい。私は若き君たちに登頂三合目からの道標を示してみよう。

毎日、毎日こつこつと努力を積み重ね「その時」のために準備を怠ることなく「下ごしらえ」をしておくことによって、君の運は幸運へと導かれていくのです。「成功」は偶然ではなく、結果なのです。たまたま手に入れるものではなく、長く苦しい努力の「報酬」として訪れるもののなのです。七回転んだら八回起きよ！決してあきらめるな！君ならできる。絶対に忘れるな！！



三年生からのメッセージ

二組 森井 遥

三年間を振り返ると、素晴らしい仲間に出逢い、部活動も最後までやり遂げたりと充実した生活を送れて良かったなあと思います。そして三年間を通して新たな発見があり、視野が広がることで夢の実現へ少し近づくことができました。今はお世話になった先生方、いつもそばで支えてくれた友達や家族への感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございます。

三組 大畑 和樹

私は高校生活に満足しています。やりたい事を全部やって、学校にいる人全員と話した訳でも無いし、悪い思い出や、後悔した事だってもちろんあります。でも、卒業を目の前にして、こういう文章を書いていると、思い出するのは日常の何気ない会話です。大田高校での日常は、たとえ一つ一つ具体的には思い出せなくても、今の私を形づくっていると実感しています。

四組 高橋 千代

この三年間はあっという間でした。一年生ではなかなか学校に馴染めず常に気を張っていました。二年生では好きだったはずの部活が嫌になったりもしたけど、自分なりになんとか頑張っていました。自分なりに頑張りました。三年生では今まで中途半端にしてた分、勉強と進路の事で相当悩みました。辛い事もあったけど充実した時間を過ごせた事に感謝しています。

五組 梅田 宏幸

僕が高校生活三年間をふり返ると様々なことを思い出しますが、一番強く印象に残っているのは、三年間続けた部活動です。日々の練習や大会では苦しいこともたくさんあったけど、楽しかったこともたくさんありました。三年間部活動を続けたという自信もついたり、何よりこれから成長していく上で大切なものを、部活動で学ぶことができました。

旅立ちに向けて

一組 福井 若菜

「人を直接助けることのできる仕事をしたい」という思いが私に義肢装具士という確かな目標をつくってくれました。国家資格を得ることは生半可なことではないけれど、今まで以上に勉強して誰もが認めるような義肢装具士になれたらと思います。また、私がこの道に進むことができたのは家族の後押しがあったからというのを忘れずにこれから頑張っていきたいです。

四組 石橋 優

やっと看護師への道を開くことができました。どれほどこの時を待っていたらうか。一度推薦入試に落ちてからここまで来るのに何度も何度も悩みました。こうして第一志望に合格できたのはうれしいことですし、ここまで頑張ったのは親や担任の先生を含む周りの方々のおかげです。今の気持ち忘れず、目標のため、周りの方々のために頑張っていきたいです。

五組 河野 紗千

私は、看護師になろうと決めてから一度、進路を変えました。大変な仕事なので、無理だと思ったからです。しかし、楽な仕事なんかないことを知り、再び看護師を目指すことにしました。今の自分があるのも、これまで支えて下さった方々のおかげです。本当に有り難うございました。大田高校で学べたことに誇りを持ち、立派な看護師になれるよう頑張ります。

先輩へのメッセージ

一組 松村 真依

私の高校生活は大切なモノを教えてくださいました。辛い時、励ましてくれた日々でした。

くれたのは友人でした。学校へ行くのが嫌になった時、現実から逃げたらだめだと言って背中を押してくれたのは家族でした。私達は決して一人じゃありません。いつも誰かに支えられている事を忘れないで下さい。そして、この先誰か落ち込んでいたら支えてあげられる優しい人になって下さい。

二組 和田 修治

僕は入学する前から進学はしないつもりだったので、あまり真剣に勉強をしていませんでした。でも、三年生になって授業量が減ってから、一・二年の時にもう少しちゃんと勉強すればよかったと思います。先輩のみなさんの中にも、勉強を疎かにしている人もいます。後々後悔することになると思うのでそうならないように今は勉強を頑張ってください。

三組 郷原 渉

私の高校生活は部活動を中心に回っていました。二年生の後半からは、スランプに陥ったこともあり、楽しいこと以上につらいことが目立ちました。それでも、三年間の部活動を通して沢山のものを得ることができました。

先輩のみなさんも、勉強でも部活動でも熱中できるものを一つでも見つけて下さい。それが、充実した高校生活を送るための第一歩だと思います。



新たな旅立ちに 向けて

～3年生に
贈る言葉～



卒業生の皆さんへ

学年主任 岩 義博

皆さんは卒業式などの節目に、お世話になった方のことを思い浮かべよう。家族のこと、中学校などでお世話になった先生方、友達や先輩後輩など、たくさんの方のことを思い出しながら素直に感謝していきましょう。直接「ありがとう」と言うことが出来たら素晴らしいことです。それが無理ならお世話になったことを覚えておくことが恩返しではないでしょうか。

昨年の夏、大学時代を過ごした街に独りでふらりと遊びに行きました。久しぶりに学生の頃行ってきた

常識を身につけ常識にとられずに 新しいことを発見して下さい

一組担任 今若 誠己

これは、ノーベル化学賞を受賞した田中耕一氏の言葉です。常識にとられないためには、まず常識を身につけないとダメです。常識が無ければ新しいものは創造できません。だから基礎基本をしっかりやりなさいと言っています。

皆さんの中には、将来何か人とは違ったことを成し遂げようとか、新しいことをやってやろうとか、平凡

食堂で夕ごはんを食べました。食堂のおばちゃんもおばあちゃんも、すっかり歳をとっておられました。いろいろな懐かしい話をしました。その中で、これまで自分が知らなかった事をたくさん聞かれました。詳しいことは書きませんが、食堂のおばちゃんとおばあちゃんが、大学生だった私のことをどれだけ心配してくれていたか、陰で応援してくれていたかを二十年経って初めて知りました。

自分の成長には自分の知らない人がたくさん関わっています。自分がお世話になったと思っている人は、自分が思っている以上に、あなたのことを大事に思っていて応援してくれています。誰かを大切に思っている人になってもらいたいです。

な大人にはなりたくないとか、そんな野心を持った人はいませんか？そんな人こそ、まずは常識を身につけ行動できる、つまりきちんとした大人になることを勧めます。挨拶がきちんとできますか？時間を守っていますか？思いやりのある行動がとれますか？感謝の気持ちを持っていますか？

これから先、自分を見失いそうになったとき、この言葉を思い出してみてください。



学ぶ心へ前向きにひたむきに

二組担任 角田 裕之

「人生に無駄なことはない」私の持論の一つです。言い換えれば「無駄な経



験はない、経験を無駄にすることはあってもなりません。ではどうすれば無駄はなくなるのでしょうか。松下電器の創始者である松下幸之助氏の言葉から引用したいと思います。「学ぶ心さえあれば、万物すべてこれわが師である」。あなたが日々見たり聞いたり、体験したことには全てに価値があります。あとは受け入れるあなたの心次第です。これから先たくさん学んで、何事も前向きにそしてひたむきに生きてください。その姿勢がきっとあなたの成長に役立つでしょう。

卒業おめでとう。良い生徒たちに恵まれました。お互い成長して再び会える日を楽しみにしています。

私にもチャンスがある

三組担任 吉岡 幸廣

人生に目標は必要だというのが、自分一つの目標に向かって迷わず進んでいける明らかな才能があるようにも思えず、今一つ夢の実現に真剣にならない。そんな日々が続くことが我々凡人の人生である。しかし、時々訪れるチャンスをものにできる人と、それと意識できたとしてもものできない人と、それと全く気づかない人とがいるのは、やはり、成功の要諦は運とばかりは言えまい。ある程度の才能さえあれば、あとはその人のチャンスをチャンスとして受け止められる準備が大切であると



いうことだ。「健康である」という条件を除外すると「準備」とは、

一、学問をする
一、美意識を磨く

の二つではないだろうか。「何のために」「何の意味があって」という疑問は保留してよい。四十名の卒業生への私からの宿題はこの二つ。あなたが幸せだと感じるのは、評価はAである。

応援される人になろう

四組担任 曳野 剛敏

私が大事にしている言葉です。私は一生懸命ひたむきに頑張っている人を応援したくなります。つまりこの言葉は自分に一生懸命ひたむきに頑張っているひとと誓わせる言葉でもあります。例えば受験に成功したとき、試合に勝ったときとそれだけの人から本気で、おめでとうと言ってもらえるか。勝敗よりそのことの方が私にとって重要で、なんであいつがなどと陰口叩かれるようでは成功しても何にも嬉しくないからです。不器用な担任で国立文系クラスの看板を臨機応変に下ろすことができず、科目も絞らせない、放課後自習も教室のみ、甘えを排除した環境下に置いていましたが、みんな一生懸命ひたむきに頑張ってくれました。ありがとうございます。みんなの応援団になれたことを嬉しく思います。

チャンスの神様をつかまえよう

五組担任 伊藤 尚子

チャンスの神様は特殊な髪型をしていらっしゃる。前髪はふさふさだけで、後ろはつるつるだったとか。そして、神様は回つから全速力で走ってきて（しかもなぜか裸で。）さつと逃げ去っていくらしい。

前に誰かに聞いた話です。何かあるたびにこの話を思い出し、いつかみんなに話したいと思っていました。これまでみんなには小さきままなチャンスがどれほどあったでしょう？



チャンスの神様は一度取り逃がすと後ろから追いかけて捕まえることは困難です。（だって、つるつるだから。）だからチャンスを掴むためには十分な準備と心構えとタイミングが必要です。でもチャンスの神様は思いのほか、何度もやってきます。今度は別の顔をして。これからたくさんやって来るチャンスの神様をみんながしっかりとめることを願っています。（よく待ち構えて、前髪を掴むのだよ。）



大田高校に関する保護者・生徒のアンケートについて

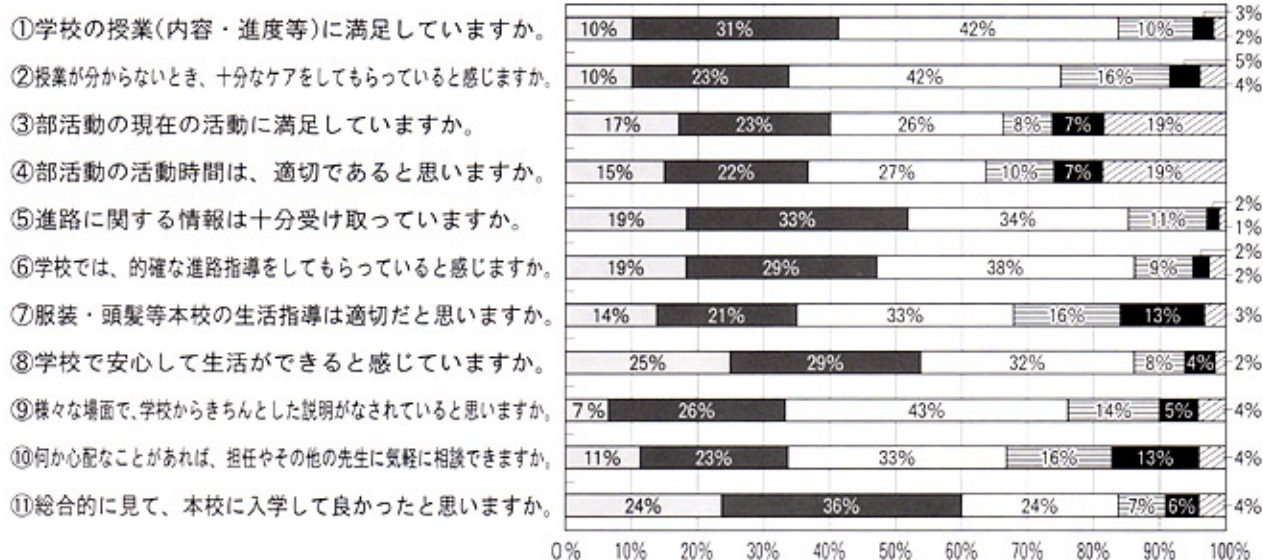
近年、学校は生徒・保護者や地域住民の信頼に応え、魅力ある学校づくりを推進していくことが求められています。本校では一昨年度から、魅力ある学校づくりの参考にするために生徒・保護者の皆さんにアンケート調査を実施しています。その集計結果を掲載させていただきます。

昨年のもものと比較しますと、生徒・保護者ともに「そう思う」「ややそう思う」という肯定的な評価が少し増えていました。このアンケート結果を学校運営・改善に活かしていこうと考えていますので、今後ともよろしくお願いいたします。

アンケートにご協力いただき、本当にありがとうございました。

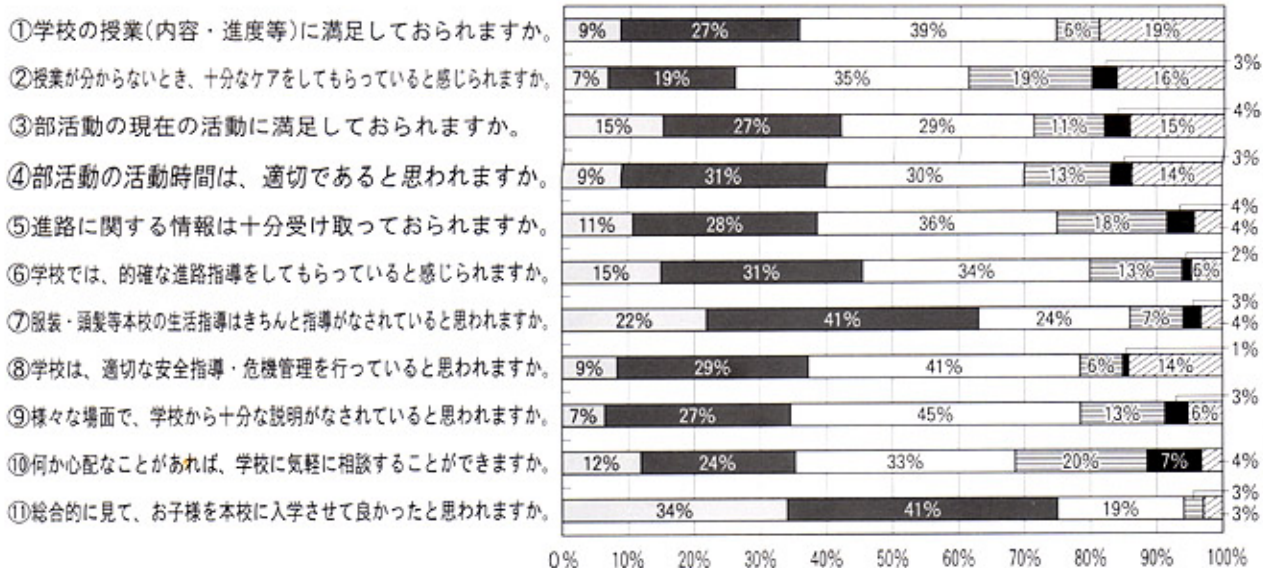
大田高校に関するアンケート（生徒529名）

□ そう思う ■ ややそう思う □ ふつう ▨ あまりそう思わない ■ 思わない ▨ わからない



大田高校に関するアンケート（保護者496名）

□ そう思う ■ ややそう思う □ ふつう ▨ あまりそう思わない ■ 思わない ▨ わからない



大高健闘!

(12月2月の部活動)

運動部

【剣道】

▽島根県高等学校剣道新人戦

男子個人戦 坪内 (2回戦敗退)

知野見 (2回戦敗退)

女子個人戦 河野 (1回戦敗退)

川上 (2回戦敗退)

男子団体戦1回戦 大田4-1益田東

2回戦 大田1-2松江北

女子団体戦1回戦 大田1-2出雲

【柔道】

▽平成19年度島根県高等学校柔道選手権

男子団体戦 1回戦敗退

大田 5人残 ○開星

男子個人戦(無差別) ベスト16 飯塚

2回戦敗退 島田、中島、

錦織

1回戦敗退 大野、菅原



【サッカー】

▽平成19年度島根県高校サッカー新人大会

1回戦 大田4-0吉賀

2回戦 大田0-0平田(PK5-6)

【女子テニス】

▽県高等学校別テニス大会

1年生の部 林 清子 ベスト8

小林恵理奈 ベスト16

2年生の部 初戦敗退



【男子バスケットボール】

▽島根県高等学校バスケットボール選手権大会

1回戦 大田61-77出雲

▽石見地区高等学校新人バスケットボール大会

2回戦 大田86-53明誠

準決勝 大田43-72益田翔陽

▽島根県高等学校新人バスケットボール大会

1回戦 大田69-66益田

2回戦 大田58-103松江南

【女子バスケットボール】

▽石見地区高等学校新人バスケットボール大会

大田33-90明誠、大田45-88益田東

▽島根県高等学校バスケットボール新人大会

第1回戦 大田43-57松江市女

【男子バレーボール】

▽島根県高等学校バレーボール選手権

大田 不戦勝 松江北

大田0-2出雲 予選グループ戦敗退

【女子バレーボール】

▽島根県高等学校バレーボール選手権

大田2-0平田

大田0-2松江南予選グループ戦敗退



文化部

【文芸】

▽賢治のまちから・全国高校生童話大賞
銅賞 根直めぐみ

【囲碁・将棋】

▽中国地区高等学校将棋選手権大会

竹下 瑛 1勝4敗(10位/12人)

▽第11回中国高等学校囲碁選手権大会

森脇 2勝3敗 23位(32人中)

宮根 1勝4敗 31位

▽全国高等学校将棋新人大会

竹下、田桑 予選敗退

【放送】

▽第11回島根県高等学校総合文化祭放送

部門県大会

▽アナウンス部門 西谷 出場

【美術】

▽島根県高校美術展

福谷 菜月 高総文祭群馬大会推薦

入選 秋風、渡邊、小林、稗田、中谷、

菅本、服部、福谷、柿田、坂根、

板倉、林、小玉、長見、石飛、

渡邊、西谷

【新聞】

▽島根県高文連新聞コンクール

総合賞 高総文祭群馬大会推薦



保育実習



寒稽古



家庭クラブ 交流会



キャリア教育セミナー



編集後記

三年生の皆さん、卒業おめでとう
ございます。
編集に関わるようになってから、
岩谷会館と同窓生の夢をよく見ます。
夢の中の旧友は、私と同じ中年の
姿で、西日の差す岩谷会館の前を歩
いて来ます。そして、卒業から一度
も会っていないのに、なんとなく本
人だと納得できる雰囲気、「あれか
ら色々あってなー」などと、親しげ
に語り始めるのです。話の内容は醒
めると忘れるのですが、その温もり
は、いつまでも冷めることはありません。

「卒業後三十年経ても温かい友人」
を与えてくれた大田高校の泰山木に
感謝しています。